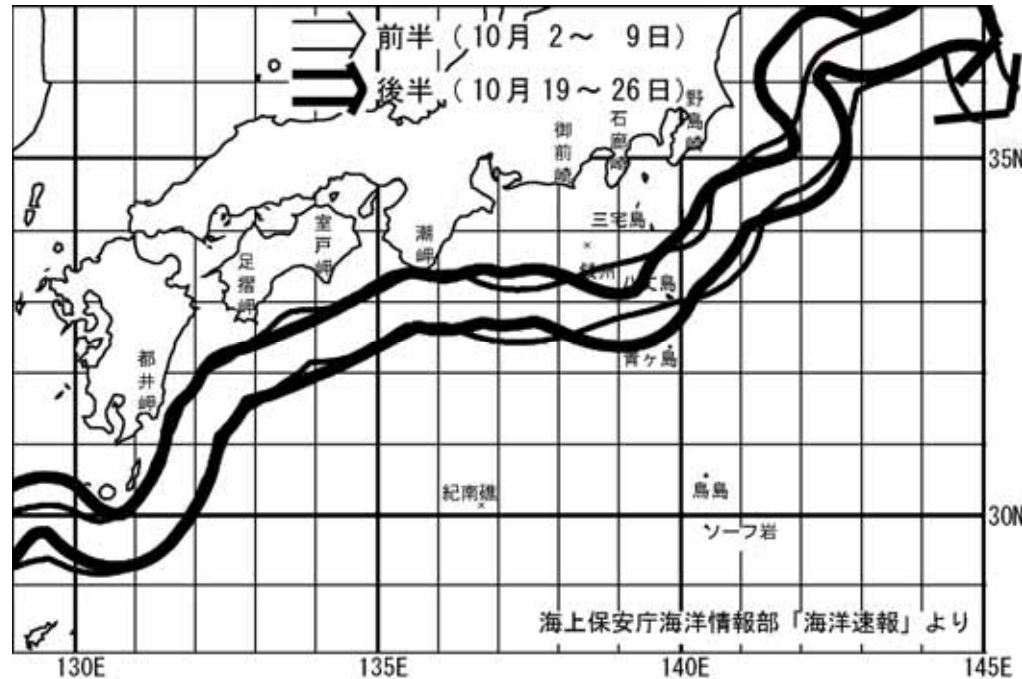


漁海況月報

No. 10 ~ 10月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)

平成26年10月1日



10月定地水温の旬平均値() (下段は年偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	23.1	23.4	23.3	22.9	23.2	22.2	22.8
	0.9	0.4	0.3	-0.6	0.2	-0.3	0.4
中旬	21.4	22.6	22.1	21.3	21.5	21.3	20.8
	-0.1	0.2	-0.1	-1.6	-1.0	-0.4	-0.5
下旬	20.6	21.7	21.4	20.9	20.6	20.5	19.9
	0.0	0.1	0.1	-1.2	-0.7	-0.3	-0.1
月	21.7	22.5	22.3	21.7	21.7	21.3	21.1
	0.3	0.2	0.2	-1.1	-0.5	-0.4	-0.1

[黒潮流路]

前半の黒潮は、潮岬で接岸し遠州灘沖の33.3°N付近を東に進んだ。その後八丈島と三宅島の間を通過して房総半島沖へ流れた。後半は、潮岬で接岸し遠州灘沖の33.5°N付近を東進した後、伊豆諸

島の西側で小蛇行した。その後、八丈島付近を北東に流れた。

[県下沿岸域]

定置水温は相模湾側および駿河湾西部では概ね「平年並」、駿河湾東部では「低め」~「やや低め」であった。

[竿釣カツオ]

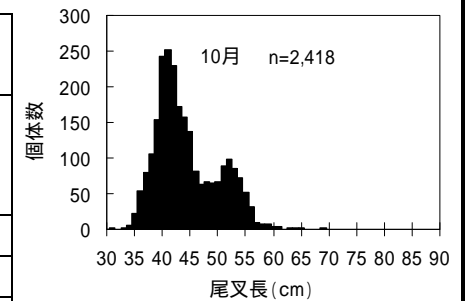
10月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオ(近海船+沿岸船)の水揚量は70トンで前年同期の179%であった。

漁場は31~34°N、137~139°E付近で、大王崎東沖や伊豆諸島海域を中心に、尾叉長41cmモード(極小)や52cmモード(中)を主体に漁獲した。

魚価は690円/kgで前年同期を上回った。

竿釣り(近海船+沿岸船)カツオ水揚量 (県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	水揚/隻(トン)	平均単価(円/kg)
26年10月上旬	18	10	1.8	666
中旬	26	9	2.9	704
下旬	26	19	1.3	692
26年10月計	70	38	1.8	690
25年10月計	39	19	2.1	448
24年10月計	41	18	2.3	372



御前崎港における測定結果

[定置網]

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は290トンで前年の同漁場の水揚量(278トン)とほぼ同じであった。また、1か統あたりの水揚量は48.3トンで前年(39.7トン)の1.2倍、平年(昭和57~平成25年の平均47.0トン)の1.0倍となった。なお、北川漁場は休漁中である。

魚種別の漁獲量をみるとヤマトカマス、さば類、イサキの順に多かった。ヤマトカマス、アカカマスは伊豆山、古網漁場で、マルソウダは伊豆山漁場で大半を占めた。さば類はゴマサバ主体であった。

漁場別の漁獲量では、伊豆山漁場が129.9トン(ヤマトカマス、マルソウダ、さば類など)、古網漁場が68.2トン(ヤマトカマス、さば類、イサキなど)、赤沢漁場が40トン(さば類、イサキ、ふぐ類など)の順に多かった。

伊豆半島東岸大型定置網7か統で多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
ヤマトカマス	68.7	1.1	3.7	伊豆山、古網
さば類	61.4	1.2	0.8	伊豆山、古網、赤沢
イサキ	42.1	0.8	2.3	伊豆山、富戸、古網
マルソウダ	31.2	1.8	0.8	伊豆山、富戸、赤沢
アカカマス	10.4	2.3	1.9	古網、伊豆山

[サバたもすくい・棒受網]

小川港にはゴマサバ833トン(前年同月比251%)が水揚げされた。1隻あたり水揚量は39.6トン(前年同月比143%)であった。1kgあたり平均単価は、73円で前月(93円)前年同月(76円)を下回った。

今月は棒受網のみの操業で、ゴマサバ主体であった。漁場は三本であった。ゴマサバは26cmにモードを持つ1歳魚主体であった。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
26年10月上旬	-	216	3	6	-	35.9	-	76	三本
中旬	-	167	2	4	-	41.8	-	76	三本
下旬	-	450	5	11	-	40.9	-	71	三本
26年10月計	-	833	10	21	-	39.6	-	73	
25年10月計	-	332	6	12	-	27.7	-	76	三本、三宅
24年10月計	-	460	8	16	-	28.8	-	56	三本、三宅

水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。表中の「-」は漁獲が無かったことを示す。

[サクラエビ船曳網]

平成26年秋漁は、10月30日晩に初漁日となった。水揚量は3トンとなり、前年初漁日6.1トンの約半分であった。漁場は三保沖、焼津沖、大井川沖に形成された。

また、漁獲されたサクラエビは、体長38mmにモードを持つ1歳エビと25mmにモードを持つ当歳エビで構成され、尾数比で1歳エビが約7割、当歳エビが約3割であった。

サクラエビ水揚量

初漁日	水揚量 (トン)	1日1か統当り (kg)	漁場
平成26年10月30日晩	3.0	50	三保沖、焼津沖、大井川沖

[シラス船曳網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾が425kg、遠州灘が514kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は485kgと前年同期(322kg)の151%、平年同期(過去5か年平均404kg)の120%と前年同期、平年同期を上回った。

また、総水揚量は1142.5トンで前年同期(541.7トン)の211%、平年同期(846.7トン)の135%と、前年同期、平年同期を上回った。

平均単価は735円/kgと前年同期(574円/kg)、平年同期(609円/kg)をともに上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	97.5	20	251	389	688
舞 阪	321.9	16	671	480	698
福 田	290.5	19	503	577	601
御前崎	111.5	16	173	645	670
吉 田	184.4	19	418	441	837
静 岡	136.6	16	338	404	1,061
平成26年10月計	1142.5	106	2,354	485	735
平成25年10月計	541.7	73	1,684	322	574
平成24年10月計	1212.4	99	2,256	537	563

各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。
平年同期：過去5か年(平成21~25年)平均値

[まき網]

小川港ではマイワシの水揚量は46.9トンで、平年同期(246.2トン)の19%であった。沼津港ではマイワシが532.8トンの水揚げで平年同期(661.7トン)の81%、カタクチイワシは247.0トンの水揚げであった。静岡港ではマイワシの水揚量は0.6トンで、カタクチイワシはなかった。伊東港ではマイワシの水揚げは124.0トンで平年同期(34.6トン)の358%、カタクチイワシは5.8トンであった。

平年同期：過去5か年(平成21~25年)の平均値

[調査船駿河丸の動向]

10月1日 ~ 10月3日	地先定線観測調査	(3日間)
10月8日 ~ 10月10日	サクラエビ卵数法(KMT)調査、公共用水域水質調査	(3日間)
10月16日 ~ 10月17日	ハダカイワシ資源化(MOHT)調査	(2日間)
10月20日 ~ 10月21日	さば類釣獲試験及び稚魚放流調査	(2日間)
10月28日 ~ 10月29日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

